

令和6年度 指定管理者 評価報告書

No.	03	評価区分	I 文化交流施設、スポーツ施設、環境衛生施設、福祉施設
施設名	飛騨市サン・スポーツランドふるかわ、飛騨市古川町森林公園	所管課	スポーツ振興課
指定管理者	三幸(株)	地域名	古川町

1 施設の概要

施設所在地	飛騨市古川町下野1322番地2、古川町信包733番地1
設置目的	スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、市民等の健康増進、心身の健全な発達に寄与する。
施設の概要	野球場・管理棟(観客席300席)、ダグアウト、サイクリングロード、陸上競技場、テニスコート、キャンプ場他

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成18年4月	募集の方法	公募
評価年度の属する指定期間	令和6年度 ～ 令和8年度 (3年間)		
利用料金制	有り		

3 職員の配置

配置人員	常勤	2
	非常勤	4

4 施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	9,595	15,081	13,275	14,130
前年度増減比 (%)		57.2%	-12.0%	6.4%

5 業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
15,081人	キャンプ熱が下降気味となりキャンプ利用者が減少したことが影響し、目標には至らなかった。

6 モニタリングによる意見及び苦情等の把握と対応状況

アンケート方式	手段	件数	件
その他の方式	手段	意見箱	件数 3 件
利用者等からの意見と対応		要望・意見・苦情	対応
指定管理者に対する意見	①	サンスポにエアコン、扇風機が無く暑い	サンスポにエアコン、扇風機を設置
	②	テニス場に日陰、雨除けがない	テニス場にブルーシートで日陰、雨除けを設置
	③		
市に対する意見	①	森林公園野球場のホームベース周りの石が取れて危ない	石を除去。修繕について市と協議中。
	②		
	③		

7 地域との交流・連携の取り組み

取り組み	実績及び評価
飛騨古川花火大会に伴う協賛金の参加	地域イベントに賛同し、地域貢献をしようとする姿勢が窺える。

8 指定管理者からの提案方策の実施状況

取り組み	実績及び評価
利用者の新規開拓のため販促活動を検討している	SNSやHPを活用した情報発信により、新規利用者も見受けられるが、更に団体向けの販促活動を検討している。

9 自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
キャンプ利用者のニーズも踏まえ酒類販売を実施	販売実績はなかったものの、これまでにない新サービスの提供を行うなど、利用者促進のため創意工夫が見られる。

10 人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
接遇動作、電話対応、窓口対応	現地スタッフ・1回

11 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	11,123	12,064	11,637	12,273	
指定管理料	8,515	8,515	8,548	10,355	
利用料金	1,728	2,300	1,888	1,846	
純売上高	82	111	93	72	
その他	798	1,138	1,108	0	
支出	12,491	11,951	12,118	14,403	
売上原価	138	148	76	31	
人件費	4,233	3,777	3,946	6,956	
光熱水道費	1,691	2,257	3,163	3,366	
設備保全費	357	336	342	372	
修繕費	585	278	35	122	
備品消耗品	2,011	1,073	1,123	1,407	
清掃費	804	1,112	883	133	
その他管理費	678	497	245	0	
運営費事務費	1,119	1,477	1,979	1,561	
その他	875	996	326	455	
指定管理業務収支	△ 1,368	113	△ 481	△ 2,130	
自主事業収支					
全体収支	△ 1,368	113	△ 481	△ 2,130	
備考	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者		

※指定管理料が0円の施設の自主事業収支は、指定管理業務収支に含まれるものとする。

12 収入確保に対する取組

取り組み	実績及び評価
予約システムの予約状況を随時更新し、予約機会のロスが生じないよう管理徹底	空き時間が出ないように、予約変更を都度行っている。

13 経費削減に対する取組

実施内容	実績及び評価
・備品、消耗品は安くて良いものを選択 ・職員で行える業務は自営で行う	費用負担がかからないよう経営努力をしている。

14 指定管理者の評価

指定管理者制度運営委員会での審査を経て決定された最終評価

大項目	評価	前年	評価に対する内容
平等利用の確保(20)	a (20)		予約システムの予約変更に対応し、予約ロスの軽減を図った。また、SDGsに基づき、筆談ボードの設置など、すべての方が利用しやすい環境を整備している。
施設の効用の発揮(20)	b (15)		更新回数は多くないものの、独自HPの作成やSNSを活用した広報活動を行うとともに、キャンプ専用サイトの登録により、市内外からの利用に繋がられている。
安定した管理能力(20)	a (20)		月1回の運営会議で管理内容及び協議内容、収入状況を市と共有し、不具合が生じたら早々に自社修繕または市へ協議を行うなど、適正管理が図られている。
経費の縮減(20)	c (10)		指定管理初年度の立ち上げ経費がかかってしまったものの、消耗品や備品購入時には安くて良い物を意識し、経費縮減に努めている。
自主事業等及び各課で定める項目等(20)	b (15)		結果は伴わなかったものの、酒類販売など新サービスにトライし、施設価値を高め、利用者満足度に繋がる良い取り組みである。その姿勢を評価する。
総合評価	B+ (80)		SDGsに基づく環境整備、適正な管理運営、様々なコンテンツを利用した情報発信、新サービスの展開など、多岐に渡り積極的な姿勢が窺える。